

アピタ大府店

大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

届出概要

開店時間を午前10時から午前9時に繰り上げ、閉店時間を午後9時から午後10時に繰り下げる。それに伴い、来客駐車場利用時間帯を午前8時30分から午後10時30分までとする。また、荷捌き施設における荷捌き可能時間帯を午前6時から午後9時までとする。さらに駐車場内に倉庫等を建てるため、駐車場収容台数を1,198台から1,188台に変更する。(法第6条第2項)

届出事項

1	届出年月日	平成16年4月27日		
2	店舗名称	アピタ大府店		
	店舗所在地	大府市明成町4-133 ほか18筆		
3	変更をする日	平成16年6月1日(施設の運営に関する事項)及び平成16年12月28日(施設の配置に関する事項)		
4	届出事項	変更前 変更後		
(1)	設置者	名称	ユニ株式会社	
		代表者	代表取締役 佐々木 孝治	
		住所	稲沢市天池五反田町1	
		備考	なし	
	小売業者	名称	ユニ株式会社	変更前に同じ
		代表者	代表取締役 佐々木 孝治	同
		住所	稲沢市天池五反田町1	同
		備考	他21名	同
(2)	店舗面積	13,349 m ²	同	
(3)	駐車	位置	別紙図面のとおり	同
		台数	1198 台	1188 台
	駐輪	位置	別紙図面のとおり	同
		台数	350 台	同
	荷捌	位置	別紙図面のとおり	同
		面積	704.4 m ²	同
	廃棄	位置	別紙図面のとおり	同
		容量	257.7m ³	同
(4)	営業	開店時間	午前10時(年3日午前9時)	午前9時
		閉店時間	午後9時	午後10時
	駐車場利用時間帯	午前9時30分(年間3日午前8時30分)から午後9時30分まで	午前8時30分から午後10時30分まで	
	駐車場	出入口数	11箇所	同
		出入口位置	別紙図面のとおり	同
	荷捌時間帯	午前7時から午後8時まで	午前6時から午後9時まで	
業態	総合店			
用途地域	市街化調整区域			
参考	平成9年5月開店 平成14年8月駐車場収容台数変更(1,263台→1,198台)の届出(法附則第5条第1項)			

アピタ大府店

I 施設の配置及び運営方法関連事項

1 駐車需用の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

① 駐車場の必要台数の確保

ア 指針による算出

店舗面積	日來客数原単位	ピーク率	駅からの距離 (商業系地域の場合)	自動車分担率	平均乗車人員	平均駐車時間 係数	指針必要台数
13,349 m ²	950人	15.70%	800 m	75.00%	2.17 人	1.53	1,053 台

総駐車場台数	従業員等駐車場台数	付帯施設駐車場台数	=	来客用駐車場台数	評価
1,418 台	230台	0台		1,188 台	○

② 駐車場の位置及び構造等

1 平面自走パレター無	2 平面自走パレター有	3 機械式駐車場	4 共用駐車場数	ピーク1hの来台車数
11箇所	0箇所	0箇所	0箇所	689 台

ア 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

平面 No.	種別	1	収容台数		歩行者導線	分離	騒音配慮	駐車場の平面化		排ガス配慮	なし	
			出入口数	道路種別				道路幅員	予測来台車		交差点距離	住宅前出入口
① 駐 車 場	東	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	南	1箇所	市町村道	4.5m	-	40m	0箇所	双方向	双方向	-	-	-
	北	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
警備員の配置		配備なし										

ア 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

平面 No.	種別	1	収容台数		歩行者導線	分離	騒音配慮	駐車場の平面化		排ガス配慮	なし	
			出入口数	道路種別				道路幅員	予測来台車		交差点距離	住宅前出入口
② 駐 車 場	東	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	南	2箇所	市町村道	4.5m	-	1m	0箇所	双方向	双方向	-	-	-
	北	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
警備員の配置		配備なし										

ア 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

平面 No.	種別	1	収容台数		歩行者導線	分離	騒音配慮	駐車場の平面化		排ガス配慮	なし	
			出入口数	道路種別				道路幅員	予測来台車		交差点距離	住宅前出入口
③ 駐 車 場	東	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	北	2箇所	県道	6m	-	5m	0箇所	双方向	双方向	-	-	-
警備員の配置		配備なし										

ア 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

平面 No.	種別	1	収容台数		歩行者導線	分離	騒音配慮	駐車場の平面化		排ガス配慮	なし	
			出入口数	道路種別				道路幅員	予測来台車		交差点距離	住宅前出入口
④ 駐 車 場	東	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	西	1箇所	市町村道	4.5m	-	5m	0箇所	双方向	双方向	-	-	-
	南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	北	1箇所	市町村道	4.5m	-	25m	0箇所	双方向	双方向	-	-	-
警備員の配置		配備なし										

アピタ大府店

ア 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

平面No.	種別	1	収容台数	81 台	歩行者導線	分離	騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	なし	
	出入口数	道路種別	道路幅員	予測来台車	交差点距離	住宅前出入口	左折入庫	左折出庫	駐車待スペース	判定	
⑤	東	1箇所	市町村道	4.5m	-	5m	0箇所	双方向	双方向	-	-
	西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	北	1箇所	市町村道	4.5m	-	18m	0箇所	双方向	双方向	-	-
駐車場	警備員の配置		配備なし								

ア 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

平面No.	種別	1	収容台数	51 台	歩行者導線	分離	騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	なし	
	出入口数	道路種別	道路幅員	予測来台車	交差点距離	住宅前出入口	左折入庫	左折出庫	駐車待スペース	判定	
⑥	東	2箇所	市町村道	4m	-	5m	0箇所	双方向	双方向	-	-
	西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	北	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
駐車場	警備員の配置		配備なし								

ア 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

3階No.	種別	1	収容台数	240 台	歩行者導線	分離	騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	なし	
	出入口数	道路種別	道路幅員	予測来台車	交差点距離	住宅前出入口	左折入庫	左折出庫	駐車待スペース	判定	
⑦	東	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	北	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
駐車場	警備員の配置		配備なし								

ア 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

4階No.	種別	1	収容台数	282 台	歩行者導線	分離	騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	なし	
	出入口数	道路種別	道路幅員	予測来台車	交差点距離	住宅前出入口	左折入庫	左折出庫	駐車待スペース	判定	
⑧	東	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	北	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
駐車場	警備員の配置		配備なし								

評価	駐車場出入口の数・位置	駐車待スペース	駐車場の分散確保	出入口における交通整理
	○	○	○	○

③ 駐輪場の確保等

駐輪場の位置及び箇所数	店舗北側3箇所/東側2箇所
駐輪場の収容台数	350 台
標準収容台数	352 台

※現在の利用実態は、ピーク時でも約85%程度であり、問題は無い。

位置評価	台数評価
○	△

アピタ大府店

④ 荷捌施設の整備等

ア 荷捌施設の整備

停車位置	専用出入口・通路	面積	時間外搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	704.4m ²	あり	20分	11台	30台	○

イ 計画的な搬入

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待入スペース	評価
7:00~8:00	30台	-	-	無し	必要なし	○

⑤ 経路の設定等

(1) 車両関係

ア 来客車関係

案内表示	案内員の配置	生活道路の回避	通学路の回避	右折経路	右折用車線	右折入庫
有	配置	回避	回避	有り	無し	有り

イ 搬出入車両関係

通学路の有無	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員
無し	有り	非配備

ウ 公共交通機関関係

駐車場の確保
バス停なし
エ 市町村事業関係
パークアンドライド事業への協力
協力なし

評価
○

(2) 歩行者通行関係

通抜可能通路の保持	通行妨害施設	夜間照明の設置
必要なし	無し	必要なし

評価
○

(3) 廃棄物・リサイクル関係

廃棄物減量化計画	リサイクル活動推進計画
実施	実施

評価
○

(4) 防災対策への協力

非難場所の提供	物資の緊急提供
締結可能	締結可能

評価
○

2 生活環境悪化防止関係

(1) 騒音発生に係る事項

① 騒音問題対応策

ア 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	15 m	無し	来客車両	無	無	-
西方向	50 m	無し	来客車両	無	無	-
南方向	53 m	無し	来客車両	無	無	-
北方向	35 m	無し	来客車両	無	無	-

遮音壁の悪影響	なし
---------	----

評価
○

イ 荷捌・営業活動の騒音対策

荷捌施設建築計画面での配慮	特になし
荷捌施設運営面での配慮	不必要なアイドリングの禁止、荷捌作業者の騒音抑制意識向上の働きかけ、荷捌時間の短縮化
荷捌施設機器選択面での配慮	特になし
放送設備使用面での配慮	営業活動に伴う店外放送の禁止

アピタ大府店

ウ 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機からの騒音	特になし
給排気口からの騒音配慮	特になし
駐車場からの騒音配慮	特になし
廃棄物収集作業に伴う騒音配慮	特になし

② 騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音	冷却塔 2	空調室外機 40	換気扇 38	変電施設 0	浄化槽 0	ポンプ 4	エンジン等 0
		冷凍室外機 28	冷温水発生器 2	発電機 6	シロッコファン 7	ガラリ 1	ダクト 4	
	変動騒音	ゴミ収集作業 ○	BGM	アナウンス				
	衝撃騒音	自動車走行 ○	荷捌74ドリング ○	後進警報ブザー ○				
		荷降し音	台車走行 ○					
建物の構造（高さ）		鉄骨造3階 塔屋1階						

ア 等価騒音レベル予測

		A	B	C
用途地域		市街化調整区域	市街化調整区域	市街化調整区域
昼間基準値		55 dB	55 dB	55 dB
夜間基準値		45 dB	45 dB	45 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	50.2 dB	50.2 dB	45.9 dB
	評価	○	○	○
設置者	夜間等価騒音レベル	36.6 dB	35.1 dB	28.3 dB
	評価	○	○	○
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当

イ 夜間における騒音ごとの予測

A 商工系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所図書館、特別養護老人ホームの有無	無
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か	
上記A・Bの具体的内容	

		ア	イ
用途地域		市街化調整区域	市街化調整区域
基準値を5dB減ずる要因		なし	なし
基準値		50dB	50dB
設置者	定常騒音の騒音レベル	35.1dB	26.9dB
	評価	○	○
設置者	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	40.4dB	45.4dB
	評価	○	○
県	定常騒音の騒音レベル検証	妥当	妥当
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	妥当	妥当

(2) 廃棄物関係

悪臭問題関係配慮	特になし
衛生問題関係配慮	特になし

	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	指針容量	見かけ比重の変更	判定
紙廃棄物用	117.40 m ³	1日	1.65 t	0.10 t/m ³	16.46 m ³	変更なし	○
空缶・空き瓶	70.20 m ³	7日	0.28 t	0.10 t/m ³	15.61 m ³	変更なし	○
厨芥・その他	70.10 m ³	1日	1.99 t	0.15 t/m ³	13.27 m ³	変更なし	○
合計	257.7m ³	-	-	-	39.30 m ³	-	○
保管日数の設定根拠		既存の実績に基づく					
見かけ比重変更の理由		変更なし					
指針と異なる算定式の使用		変更なし					

アピタ大府店

廃棄物排出量を減少させる要因		廃棄物排出量を増加させる要因	
ダンボール不使用納品の実施	無	空缶・空き瓶の回収箱設置	有
生ゴミ堆肥化施設の使用	無	食品トレー・ペットボトルの回収箱設置	有
廃棄物等圧縮機の使用	無	食品加工場の設置	有
脱水装置の使用	無	物販店以外の施設との保管施設の共有	有

位置・構造	適正な分別の実施	分別回収を実施
	搬出作業の利便性の確保	特になし
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保	建物に内蔵し、気密性を確保
	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施	有
	生ゴミ保管施設の気密性の確保	有

十分な搬送頻度の確保	毎日搬送
繁忙期の特別な措置	1日2回搬送
運搬（予定）業者（免許番号）	オオブユニティ 株式会社 （70号）
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	有
食品加工場併設の場合の運営上の配慮	グリストラップ洗浄を実施

評価
○

(3) 街づくり等への配慮

風致地区	無	美観地区	無	建築協定	無	景観条例	無
具体的対応策	特になし						
街並みづくりへの協力	特になし						
照明等の配慮	特になし						

評価
○

市町村の意見概要	対応
意見なし	-

住民等の意見	対応
意見なし	-

県の意見案	
意見なし	